

# 愛媛県作業療法士会 理事会議事録

平成17年度 第6回 理事会議事録

日 時) 平成17年9月9日(金) 18:45~20:55

場 所) 愛媛十全医療学院(2F)大会議室

出 席) 三澤、宮川、池之上、小川、澤田、増田、藤田、大西、三宅、毛利、須賀、渡辺、竹村  
欠席) 寺本 (書記:濱岡)

## I 協議事項

### 1、第39回研修会について(学術部 渡辺)

予算案(支出)

資料は前日にCDとして届く予定→200部印刷予定

※ 当日、参加者が300名を超えた場合は非県士会員以外の方は階段教室へ誘導プロジェクトを使用し、リアルタイムで講義を聞いていただく。上履き持参のアナウンスはHPで報告済み。

### 2、第13回整形疾患勉強会案(副会長 宮川)

予定日程:平成18年2月の3週目を除く日曜日

時間:午前、午後2時間

場所:愛媛十全医療学院

内容:(仮)上肢の骨折及び拘縮に対するハンドセラピー・スプリント実技については未定

講師:大阪医科大学附属病院 谷村 浩子先生(OTR)

参加費:会員1000円、非会員1500円、学生500円

定員:80名の予定

→学術部福田が中心になり講師と連絡をとっていく、承認

### 3、第6回愛媛県作業療法学会について(事務局長 澤田)

日程:平成17年12月4日(日)

演題状況:南予:3~4題 東予:1題 中予:2題の予定

会場の状況について

第一候補:大洲福祉センター

→1ヶ月前でないと予約が取れない為、愛媛十全医療学院を第2候補とすることで承認

### 4、講師謝礼金支払い基準の見直しについて(副会長 宮川)

議題提出理由

①協会規定では、会員全員が半額規定となり県外のOTを講師として呼びづらい

②他県士会も、協会規定に沿ってはいるが、手土産代や時間拘束等で補足して対応している

③岡山県士会のように独自の基準を規定した方が、法人化後の研修会・学会等の講師依頼がス

ムーズに行えるのでは？

※ 見直し案として

①日本作業療法士協会会員については、講師区分支払額の5割相当とする。

→協会役員および愛媛県士会員（四国支部会員）については講師区分支払額の5割相当とする。

②岡山県士会と同様に独自の規定を作成する。

→継続審議、県士会社団法人化に合わせ再検討する。

## 5、法人化準備委員会（副会長・準備委員長 池之上）

8月22日県庁訪問

12月の学会に合わせ総会を開きたいということで、県も合わせてくれると回答あり。

積立金は目的あつての積み立てなのでそのまま構わないと回答あり。

今後の作業：各種書類の見直し、他県の事業費用・賛助会員費一覧提出、組織見直し  
書類については定款の見直しが中心になるとの事

## II 報告事項

### 1、各種会議報告

【会長より】協会40周年記念合同研修会について→検討中

地域リハビリテーション協議会連絡会参加

高次脳機能障害家族会について

愛媛県リハビリテーション研究会演題募集について

愛媛県作業療法学会案内について

### 2、各部・委員会報告

【事務局】文書作成・送付

大阪府士会祝賀会に池之上法人化準備委員長参加を推薦→承認

【教育部】新人教育プログラムの再案内

【財務部】協会から「会費収納にかかる手数料についてのお問い合わせ」の件について

【事業部】第6回公開講座、アンケート結果、会計報告 472名参加

次回理事会 平成17年10月3日（月）18：30～ 場所：愛媛十全医療学院

議題内容：愛媛県作業療法学会、法人化について